

岐阜シニア 「交流第1回ボウリング大会」を開催 熱気で盛り上がりを見せる会場

JAM岐阜シニアクラブ第1回交流ボウリング大会を6月17日（土）岐阜グラウンドボウリング会場で35人の参加で実施した。

昨年度まではゴルフ大会を開催していたが、誰もが気楽に楽しめるスポーツとして、今年度はボウリング大会を企画し開催した。

参加者の中には、日頃ボウリングを趣味としてやっておられマイボールを持って参加する方や何十年振りにボウリングの玉を手にした方など様々。現在では初心者でもボウリングを楽しみながら出来るよう機械が自動的に計算、レーンの前に表示される上に子供からお年寄りまで幅広い年齢層で楽しめるスポーツとして人気がある。

当日は30レーン他のお客様を交えての大会となった。スタートすると同時にピンを目指し、ボールを転がした瞬間、ボールの指穴サイズに合わないせいか、ボールの伸びがなくスコアが伸びず苦笑いをする方や華麗なフォームでボールを転がしストライクを取られる方を見て拍手が湧くなど様々。ボウリングに集中して投球する時と、他の友達が投球する時のほっとする瞬間が交互に起きうる間の面白さは、ボウリングをやった方しか味わうことが出来ないスポーツであると思う。大会も中間になるとレーンにも慣れスコアの点数も伸び会場も熱気で盛り上がりを見せていた。

反省会を兼ねた成績発表を北村会長より報告され、優秀は服部ひさえ様、準優秀・佐橋幸司様、3位・丹羽利和様、BB賞・北野武司様に記念品が授与された。反省会においては、次回は家族サービスとして「ファミリーで参加出来るよう企画して欲しい」とのお言葉を頂くことが出来、企画側として大成功であったことを実感した。